

繼續事業評価調書

【交通安全事業】

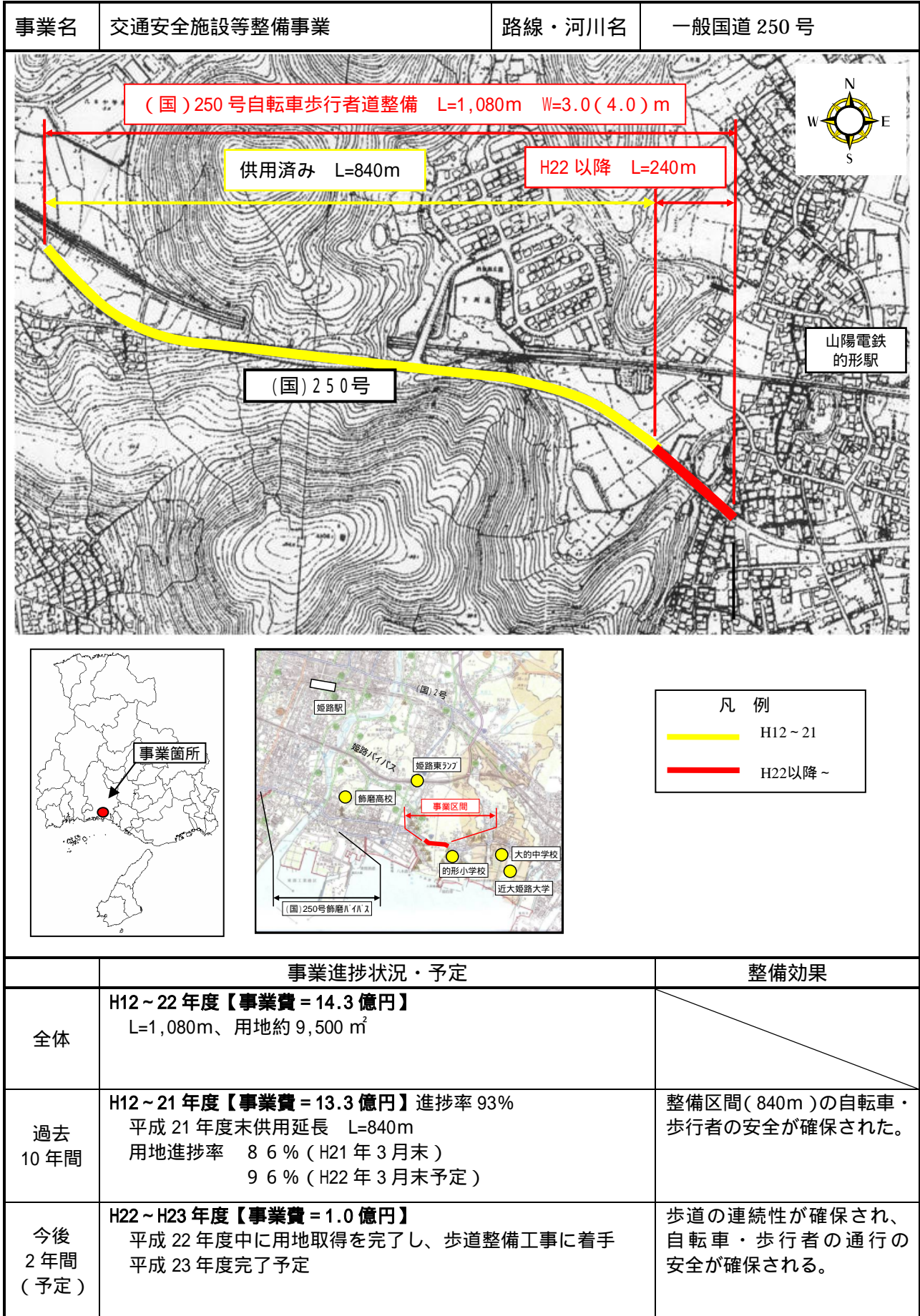
土木局道路保全課

投資事業評価調書（継続：再評価）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 杠 典英 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4389 (4399)
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	----------------

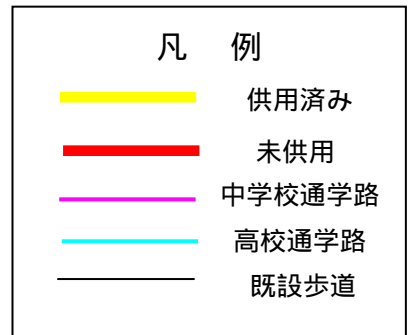
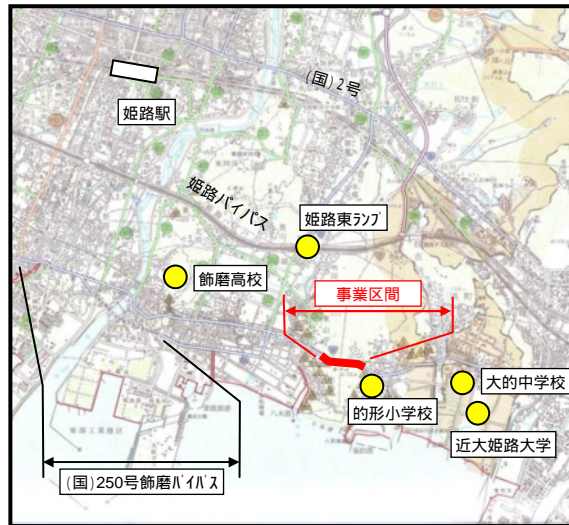
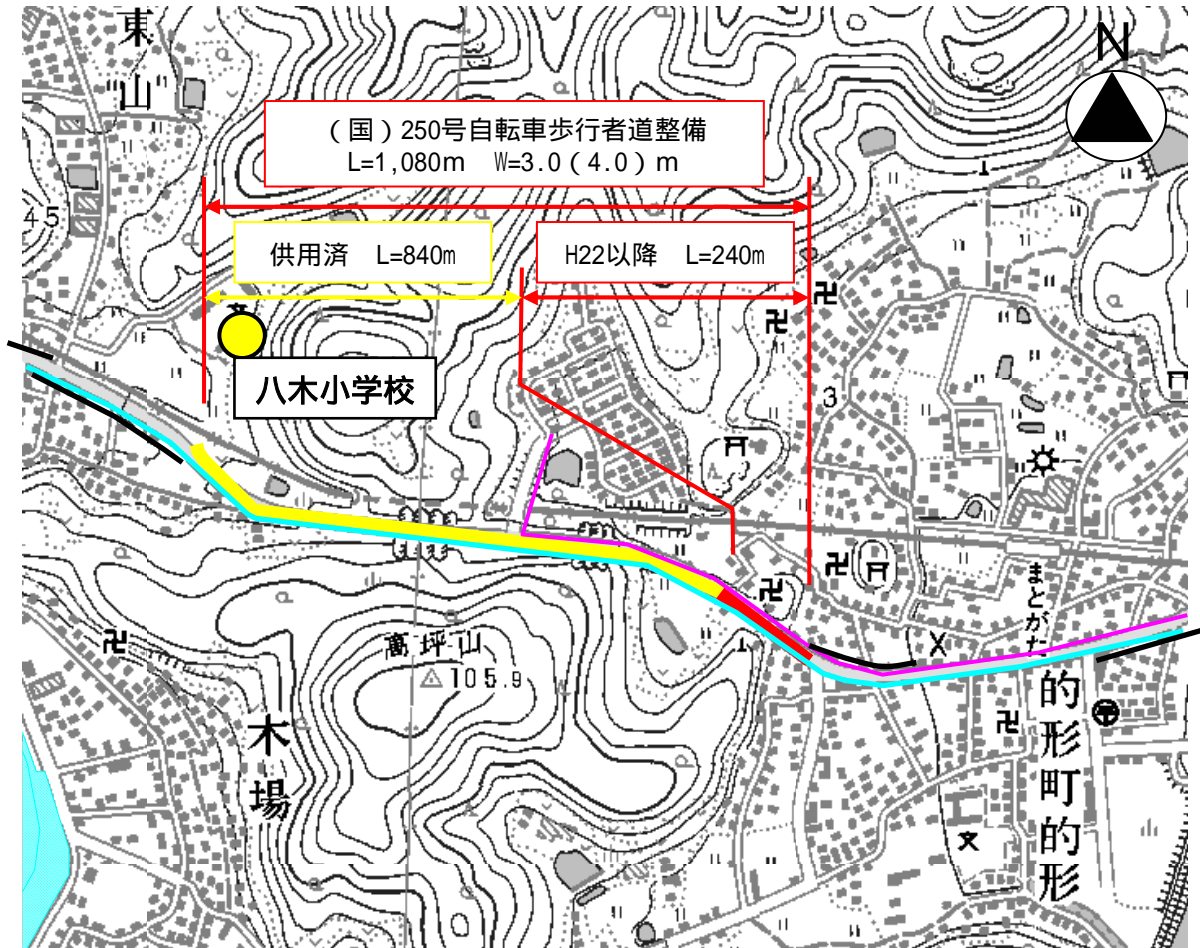
事業種目	交通安全	事業名		事業区間		総事業費	14.3 億円
		交通安全施設等整備事業 (国) 250号		姫路市的形 ^ま ～八家 ^や		内用地補償費	4.4 億円
所在地			事業採択 年 度	着工年度	完成予定 年 度	進 捗 率 (内用補進捗率)	93% (96%)
姫路市的形 ^ま ～八家 ^や			H12	H12	H23	残事業費	1.0 億円
事業の目的				事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・国道 250 号は、姫路市域においては臨海部の工業地帯を結び、産業を支える大動脈としての役割を担うとともに、地域の生活道路としても利用されている。 ・事業区間は自転車・歩行者の通行量が多く、かつ中学校・高校の通学路として利用されているが、歩道が設置されておらず、大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 ・そのため、自転車歩行者道を整備することにより、歩行者・自転車の通行の安全・安心を確保する。 				自転車歩行者道整備（両側） L = 1,080m W = 3.0m (4.0m) 【負担割合】国：5/10、県：5/10			
事業を取り巻く 社会経済情勢等 の変化		<ul style="list-style-type: none"> ・国道 250 号飾磨バイパスの平成 21 年度全線供用開始により当該事業区間の交通量の増加が予想され、本区間は中学生・高校生の通学路であることから事業の必要性は高い。 					
進捗状況		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年度までに延長 840mの区間について自転車歩行者道の整備が完了しており、部分供用している。 ・平成 21 年度の事業完了を目指して整備を進めてきたが、用地取得に際し墓地移転先の調整に時間を要したため、工期を 2 年延伸する。 ・平成 22 年度中に用地取得を完了し、平成 23 年度に事業を完了する予定である。 					
評価視点		評価結果の説明					
(1)必要性 [周辺状況] [交通状況] [事故状況]		<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業区間は姫路市の八家地区と^お的形^ま地区とを結ぶ主要な路線であり、^お大的^ま中学校^しや^か飾磨^ま高校の通学路となっているが、自転車歩行者道が整備されておらず、大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 ・自動車交通量が多い。 (自動車 11,548 台/日、歩行者 197 人/12h、自転車 180 台/12h) ・過去 5 年間の全事故件数 17 件（うち自転車・歩行者の交通事故件数 2 件） 					
(2)有効性・効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・通学路として利用している中学生・高校生の安全を確保できる。 					
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道部に透水性舗装を採用することで、雨水の地中への還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。 					
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道未整備区間の前後は歩道が整備されており、当該区間の歩道整備により歩道の連続性が確保される。 					
再評価の結果	継続	左の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性は事業採択時と変わらず、残区間の整備により歩道の連続性が確保されることから、継続して事業を実施する必要がある。 				

事業進捗状況概要図（継続：再評価）



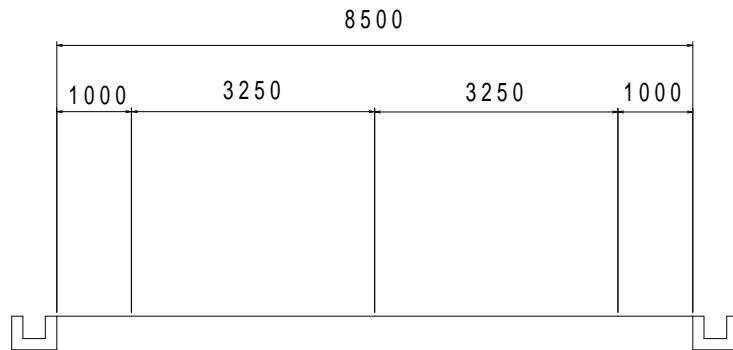
概要図

自転車歩行者道整備
 (国)250号線
 姫路市八家
 (交通安全施設等整備事業)

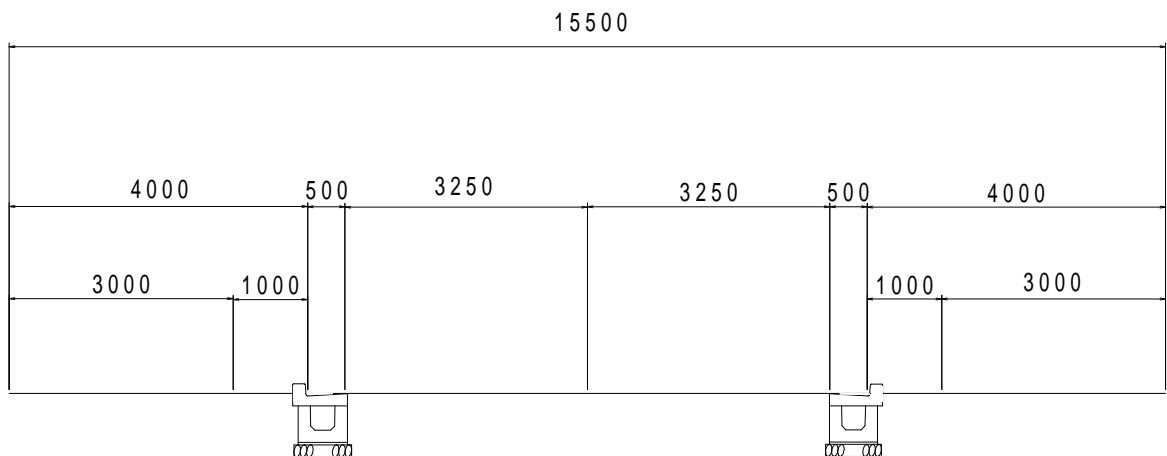


標準断面図

整備前



整備後



現況写真

未整備区間

供用区間



当初計画及び実施工程

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
調査・設計	■											
	■											
用地補償		■	■	■	■	■	■	■	■			
		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
本工事		■	■	■	■	■	■	■	■			
		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

凡 例

当初計画
 実施計画